

# これまでの検討会の取組

計画の位置づけ	2
検討の進め方	3
検討スケジュール	4
令和6年度第2回検討会の意見と対応	5

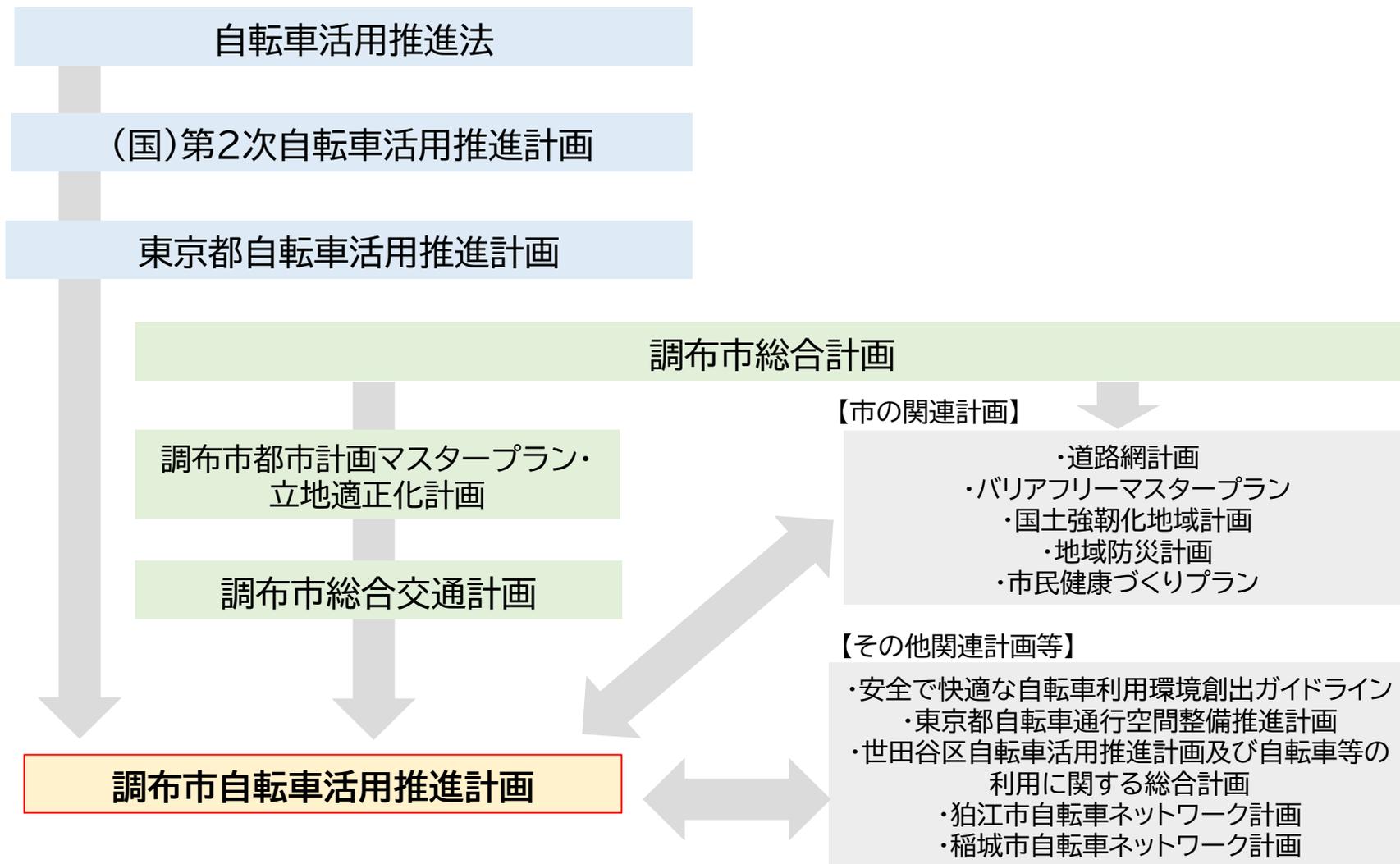
1

令和7年5月29日



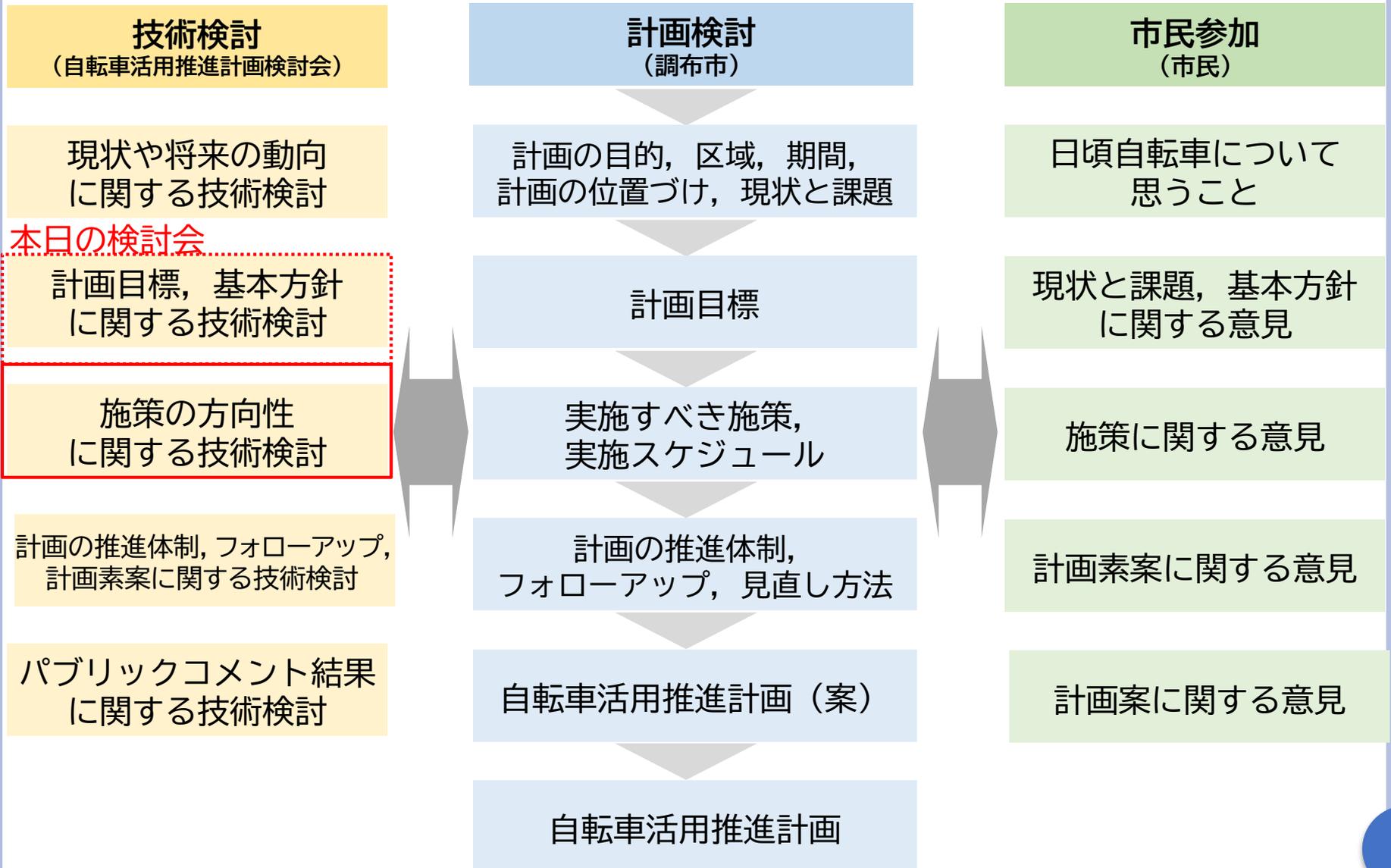
# 計画の位置づけ

- ・調布市自転車活用推進計画は、国や東京都の推進計画を踏まえて策定する計画であり、市内では、総合計画やまちづくり分野の都市計画マスタープラン、交通分野の総合交通計画に紐づく計画であり、整合性を図っていく。
- ・その他の交通、健康等の関連計画についても施策等の整合性に留意する。



# 検討の進め方

- 「計画検討」「技術検討」「市民参加」を並行して進め、丁寧に検討を推進していく。

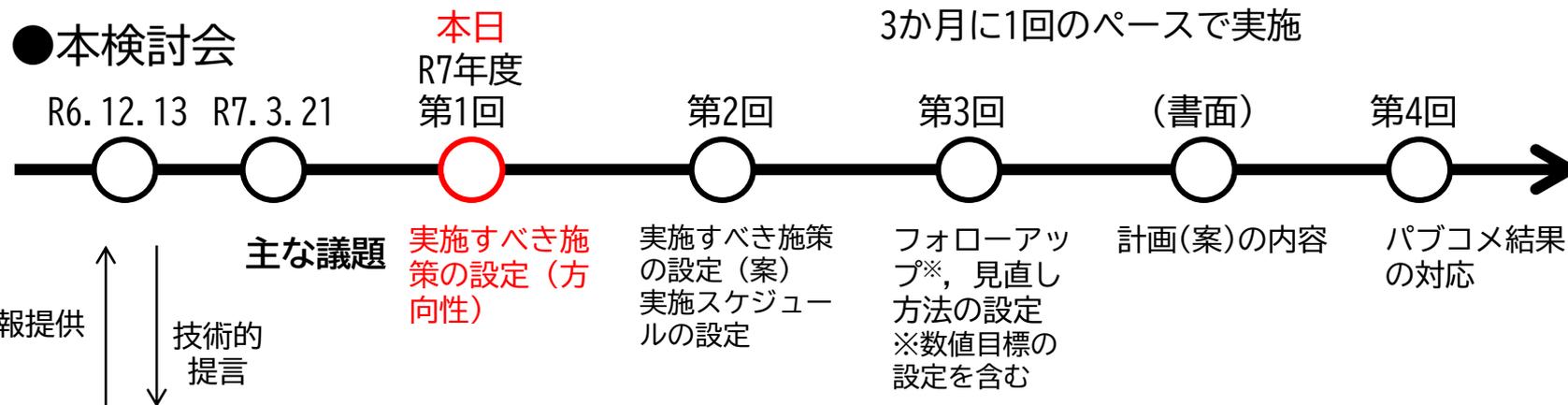


# 検討スケジュール

- 令和8年3月の策定に向けて、節目ごとに意見や助言をいただきながら検討を進める。

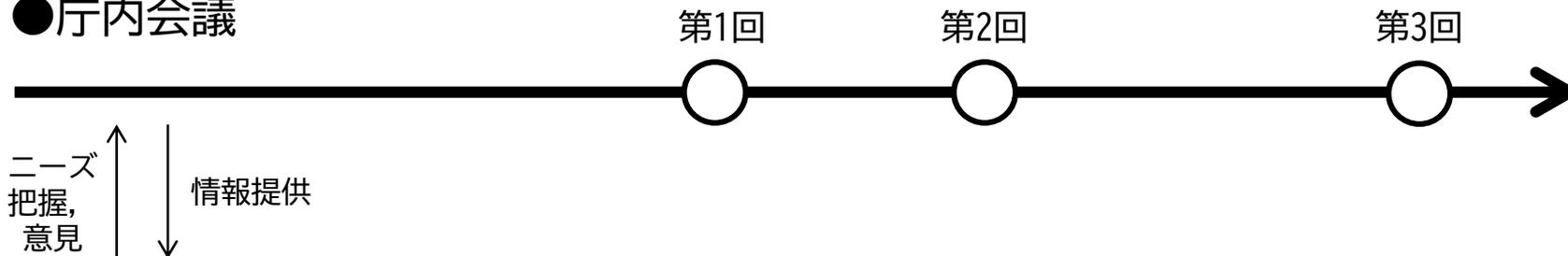
## ●本検討会

3か月に1回のペースで実施



計画策定 (令和8年3月)

## ●庁内会議



## ●市民参加

アンケート & オープンハウス

オープンハウス

パブリックコメント

主なヒアリング内容

現状と課題に関する意見  
基本方針に関する意見

施策に関する意見

計画(案)に関する意見

# 令和6年度第2回検討会の意見と対応

No.	大分類	小分類	意見	委員	対応
1	現状や将来の 動向	全般 (市民参加)	・自転車に関する意見はもう少し地域性が出るはずで、まとめて件数を出すと課題が見えにくくなってしまわないか	森田委員	クロス集計として地域別の集計を実施する (資料2 P.3)
2		都市環境	・ビッグデータは具体的にどう活用するのか	鈴木副会長	自転車ネットワークの経路を検討する際の、自転車の発着地点の把握や、利用されている経路の把握に用いる (資料3 P.7, 9)
3		都市環境	・ビッグデータの活用についてサンプルとして足りているかは考えていく必要がある	本間委員	ビッグデータのみですべてを決めるのではなく、1つの視点として補完的に利用する (資料3 P.9)
4		都市環境	・弊社では機械で駐輪の出入りを把握しており、買い物利用などある程度の目的を把握できると思うので、駐輪場のデータも活用していただきたい	古高委員	駐輪の質を分析する際の参考とする
5		観光	・シェアサイクルの環境が整備されることにより観光客の移動ニーズの創出にはあまり直接的に繋がらないと考えるので、シェアサイクルと観光の在り方は見かたを変えた方がよい	本間委員	課題の書き方を修正する (資料2 P.5)
6		健康／観光	・移動手段ができることで、新たな観光間のODが創出されるという整理にしてほしい	大前委員	課題の書き方を修正する (資料2 P.5)
7	計画目標, 基本方針	-	・利用促進と適正利用の説明に似たような内容が書いてあるので、無理に書き分けなくてもよいのではないか	鈴木副会長	文章で整理し、その中で「利用促進」と「適正利用」のキーワードを盛り込むようにする (資料2 P.7)
8		-	・通行空間と交通ルールの遵守率を上げていくことが計画で見えたほうがよい	鈴木副会長	計画の中で重点施策のようなものを作り、通行空間の整備と、交通ルールの広報啓発を重点施策として記載する (次回の検討会で対応)

# 令和6年度第2回検討会の意見と対応（続き）

No.	大分類	小分類	意見	委員	対応
9	施策の方向性	都市環境	・宇都宮で裏道誘導した際には注意深く調査して実現したので、慎重に検討していただきたい	兵藤会長	ネットワークを検討する際の参考とする (次回の検討会で対応)
10		都市環境	・東急ストア前の路上駐輪場は歩道上にある一方で、ナビラインが引いてある車道からは入れない構造になっているので、アップデートしてほしい	森田委員	安全上、駐輪する自転車と通過する自転車の交通を分けるため、このような構造としている
11		都市環境	・駐輪場は今あるスペースに収める以外にも視点が必要と考えられる	鈴木副会長	現状分析において駐輪の内訳・特性を踏まえ、駐輪の質に応じた駐輪場の供給体系を検討する (資料3 P.12)
12		健康／観光	・味の素スタジアム、調布駅前の映画館、仙川あたりも観光拠点として考えて今後検討を進めてもらいたい	大前委員	施策を検討する際の参考とする (個別施策レベルのため次回の検討会で対応)
13		健康／観光	・観光という視点だけでなく、地域消費や買い物回りの視点も計画に盛り込んでもらいたい ・鉄道敷地の整備が進むほど、旧甲州街道の通行量が減って、衰退するのは望ましいことではないと考える	大前委員	施策を検討する際の参考とする (個別施策レベルのため次回の検討会で対応)
14		健康／観光	・旧甲州街道は、自転車利用としては停めるのが難しくウォークアブルにするのが適していると考え ・調布市のサイズを考えると、映画関連の周遊ぐらいがサイクリングコースとして一番合っていると考える ・鉄道敷地を自転車で通りやすく、また歩きやすくして、カフェができるだけのまちづくりにはしてほしい	大前委員	施策を検討する際の参考とする (個別施策レベルのため次回の検討会で対応)
15		安全・安心	・安全に通れるというのはどういうことなのかを市民に正しく教える必要がある	鈴木副会長	施策を検討する際の参考とするほか、市民参加の際に、自転車の正しい利用ルールについての内容を盛り込むようにする (資料2, 資料4)